

実務経験のある教員による授業(実践的)科目一覧

自然環境学科(千住キャンパス)

	科目名	担当教員	単位数	科目に関連する実務経験と授業への活用
全学共通科目	日本国憲法	柴田 賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、憲法問題を含む法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実情を踏まえた講義を行う。
学部等共通科目	科学史	中村 幸司	2	2025年3月まで37年間、NHKの報道現場で記者やニュースデスクなどとして取材をしてきた。特に最後の12年間は解説委員として医療・科学・交通・災害など(省庁の管轄にあてはめると、厚生労働省と国土交通省などにあたる)に関する解説をしてきた。当事者や現場など一次情報に対する取材、視聴者への解説を重ねてきた。その経験を生かし、科学と社会の関係を、より具体的に現場感のある形で提示する。
	法学	柴田 賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、幅広い分野の法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実情を踏まえた講義を行う。
	時事問題解説	中村 幸司	2	2025年3月まで37年間、NHKの報道現場で記者やニュースデスクなどとして取材をしてきた。特に最後の12年間は解説委員として医療・科学・交通・災害など(省庁の管轄にあてはめると、厚生労働省と国土交通省などにあたる)に関する解説をしてきた。当事者や現場など一次情報に対する取材、視聴者への解説を重ねてきた。その経験を生かし、科学と社会の関係を、より具体的に現場感のある形で提示する。
専門科目	環境科学概論	和田 龍一	2	環境問題の現状を正しく理解するためには、現状を正しく分析することが必要である。化学会社の分析部門での実務経験を活かした環境分析の視点を含めて講義する。
	生物環境科学	篠原 正典	2	人工生物環境の構築や放射性物質の環境中の循環に関する研究所での実務経験(財団法人の研究機関に勤務)を活かし、原子力や放射線物質の利用の実際や、放射線が生物へ与える影響と評価法などについて講義する。
	保全生物学入門	片桐 浩司	2	本科目の担当教員は、民間企業の技術者として、希少種の保全や外来種問題の解決、自然再生に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
	基礎植物学	片桐 浩司	2	本科目の担当教員は、民間企業の技術者として、植物の生育環境の把握、希少植物の保全(移植事業など)に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
	水環境の科学	片桐 浩司	2	本科目の担当教員は、民間企業の技術者として、おもに水環境を対象とした環境問題の解決や、水辺の再生に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
	大気環境の科学	和田 龍一	2	大気環境分析に関する基礎や原理、さらに現場における実際の方法から先端の技術までを、元化学会社分析部門での実務経験を活かして講義する。
	環境分析化学	和田 龍一	2	環境分析に関する基礎や原理、さらに現場における実際の方法から先端の技術までを、元化学会社の分析部門での実務経験を活かして講義する。
	環境と生物多様性	篠原 正典	2	財団法人(現在は公財)における閉鎖型生態系実験施設の構築、また、その施設内での居住技術の開発、および、居住実験への参加という実務経験を活かし、環境の構築と評価法、また、生態系の構築メカニズムやその多様性の評価法などに関して講義を行う。
	環境計量と公害防止の化学	和田 龍一	2	本科目の担当教員は、化学会社で分析に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見を合わせて講義を行う。
	クリーンエネルギーシステム	片桐 浩司	2	本科目の担当教員は、民間企業で技術者として環境問題の解決や自然再生に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
	基礎物理学実験	片桐 浩司,山際 清史,釘田 強志	1	本科目の担当教員(片桐)は、民間企業で技術者として環境問題の解決や自然再生に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
	環境化学実験	辻本 敬,和田 龍一,山際 清史,釘田 強志	4	企業での分析開発に関する業務経験のある教員(和田)が、実際に起こりうる失敗事例を紹介しながら、実験のポイントを説明する。
	環境科学野外実習	片桐 浩司,和田 龍一,山際 清史,辻本 敬,釘田 強志	2	担当教員の和田は、環境分析に関する基礎や原理、さらに現場における実際の方法から先端の技術までを、元化学会社の分析部門での実務経験を活かして講義する。また担当教員の片桐は、民間企業で技術者として環境問題の解決や自然再生に携わってきた実務経験をもつ。これまでの実務経験で得た知見に基づいた授業展開とする。
合計単位数			35	